

パルスオキシメーターの使用方法について

(※感染予防のため、患者以外の方は使用しないでください。)

1 測定について

毎日4回、朝、昼、夕、寝る前に時間を決めて測定してください。
また、上記以外に体調が悪いと感じた時は、測定してください。

2 測定するときの注意点

- 光が直接あたる場所では測定しないでください。
- 爪にマニキュアをしていない指で測定してください。
- 汚れた指では測定しないでください。
- 手が冷たくなっていると正しい測定ができないため、冷たくなっていないか確認してください。
- 飲食や入浴、運動後は避け、安静にしてから測定してください。
- 測定部位は動かさず静止の状態、機器がずれていないか確認して測定してください。
- 装着してすぐではなく、脈拍が安定する20~30秒後に数値を読んでください。
- 測定した結果の値を「健康観察記録票」に記入してください。

3 測定方法

① 電源を ON

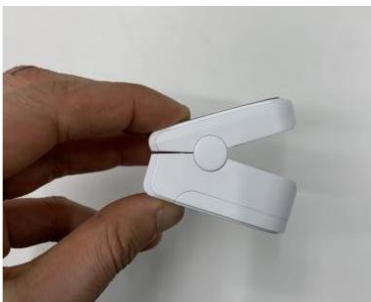
電源ボタンを押してください



ここをつまみます

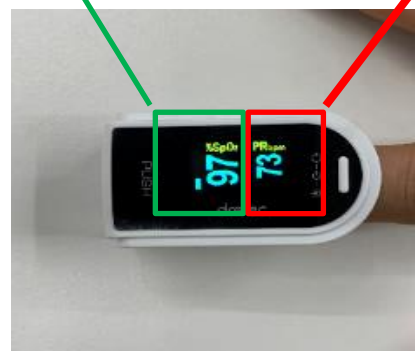
SpO₂ (酸素飽和濃度) が
95%以下の場合は、速やかに
保健所に電話で連絡してください。

② 本体をつまみ、爪を上にして人差し指をくぼみの奥まで入れて、はさんで測定してください。(左右どちらの指でも結構です。)



酸素飽和濃度 (SpO₂)

脈拍 (PR)



- ③ 指や体を動かさないよう安静を保ち、20~30秒後に数値が安定したら、その数値を読み取ります。(この数値を健康観察記録票に記入してください)
- ④ 測定が終わったら、本体をつまみ、指を抜いてください。
• 電源は、指を抜くと数秒で自動的に切れます。
- ⑤ 健康観察チームから電話がありましたら、体温等と合わせて測定値を報告してください。